

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	志布志市			代表者名	下平 晴行
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	情報管理課	連絡先電話番号	099-474-1111
担当者役職	主任主査	担当者氏名	濱屋 陽子	連絡先E-mail	
住所	899-7492 鹿児島県志布志市有明町野井倉1756番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	次期システムの方針策定
概要	行政告知放送システムの次期システム策定及び情報伝達手段の運用変更に向けた助言。		
支援を求める分野	防災		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	107	令和6年8月21日	事前打合せ	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年7月19日	事前打合せ(実地)	13時30分	15時30分	
			活動時間(分)	120	
2-2. 派遣場所	会場名	志布志市市役所有明庁舎		最寄駅	志布志駅
	所在地	鹿児島県志布志市有明町野井倉1756番地		最寄駅からの交通手段	路線バス

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	行政告知放送システムの次期システム策定にあたり、情報伝達手段等を検討するにあたって助言がいただけた。 他自治体の取組事例等を挙げながら、必要な情報について提供していただけた。 行政告知放送システムの方向性を関係部署と協議を行う上で、専門的知見から提言をいただき、方向性について決定することができた。
アドバイザーへの要望事項	今後関係部署との協議に入るため、その際に出された意見についても引き続き専門的知見からアドバイスをいただきたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	2人		
	属性 自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)	
	人数	2	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	本市では、平成23年までに行政告知放送端末を希望する全戸に無料設置を行い、緊急放送、行政放送等に活用してきたが、端末の老朽化や端末設置費用の一部有償化により新規設置数が伸び悩んでいた。また、ICTの急速な普及に伴いスマートフォンを始めとした情報伝達手段の多様化を受けて、現行の行政告知放送システムの更新時期である令和7年度を前に、将来の効果的な情報伝達手段について検討を行う必要があった。
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	将来の効果的な情報伝達手段の検討を行い、多様化する情報伝達手段の中でどのようにシステムを構築すべきか、現行システムと時期システムのメリット・デメリットを勘案した上で方向性を決定したい。 また、そのために必要な関係部署との協議を進め、庁内においても一元化した検討を進めたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	行政告知放送端末の今後の方向性を検討する上で、多種多様な情報伝達手段を確保しておくことの重要性についてご助言いただいた。また、行政だけでなく市民からの意見を聴取することで、次期システム策定の際の判断材料とする方向性を示していただいた。行政告知放送端末の運用の見直しについては期限を定め、スケジュールについて計画的に進めることを再確認した。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	行政告知放送端末による音声放送の継続実施についても見直し対象としていたが、情報伝達については多様な手段を確保しておくことが肝要であることについてご助言いただき、音声による情報伝達ツールについては保持することに計画を修正した。また、庁内の協議だけでなく、消防、学校、市民からの意見を聴取するプロセスを踏むことで、計画の根拠とすることもご助言いただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今後行う庁内での協議において示すべき計画案について決定した。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	第1回目の協議で出された方向性や案について、関係部署等との調整を行う必要があるため、次回以降の協議でそれらについての検討を継続することとした。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前協議のみのためアンケートは実施していない	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある 第1回目の協議で出された方向性や案について、関係部署等との調整を行う必要があるため、次回以降の協議でそれらについての検討を継続することとした。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	行政告知放送システムについて時期システム策定の計画を決定し、来年度以降行うべき事務やスケジュールについて決定する。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

